

鴨川小学校だより

令和5年10月24日第17号（保護者の皆様へ）

「心のスイッチを入れて」

東井義雄先生（教育者）の詩を紹介します。

心のスイッチ

東井 義雄

人間の目はふしぎな目 見ようという心がなかったら見ていても見えない
人間の耳はふしぎな耳 聞こうという心がなかったら聞いていても聞こえない
頭もそうだ はじめからよい頭わるい頭の区別があるのではないようだ
「よし、やるぞ!」と 心のスイッチが入ると 頭もすばらしいはたらきをしはじめる
心のスイッチが人間を つまらなくもし すばらしくもしていく
電灯のスイッチが 家の中を明るくもし 暗くもするように

また、その著書の中で「人間は五千通りの可能性を持って生まれてくる。その可能性の中から、どんな自分を取り出していくか。皆さん一人一人がその責任者なんです。世界でただ一人の私を、どんな私に仕上げていくか。その責任者が私であり、皆さん一人一人なんです。」と書かれています。

たくさんの学びの機会がある2学期です。子どもたちには、「心のスイッチ」を入れて、学びを進め、自分の力を高めていってほしいと思います。私たち教職員も、子どもたちが自分の力でやる気スイッチを入れるための意欲がもてるよう、努めていきます。

■北播地区小学生陸上競技記録会に挑みました！

北播地区各市町の小学生が参加する大会で、三木総合防災公園陸上競技場で行われました。参加した5・6年生5名の子どもたちは、緊張感を味わいながら、その中で、自分の力を発揮しようと挑みました。

皆様には、送迎等でお世話になりありがとうございました。

※10月13日に行われた全国へき地教育研究大会の様子がKCVワイドニュースの中で以下の日程で放送されます。

10/26（木）～28（土）6時、10時、14時、18時、22時（5回）

10/29（日） 7時、9時、23時（3回）

（校長 福井 明）